

平成27年千葉県毎月常住人口調査報告書（年報）の概要

県人口 6,224,739人(平成28年1月1日現在)

人口室

電話 043-223-2223

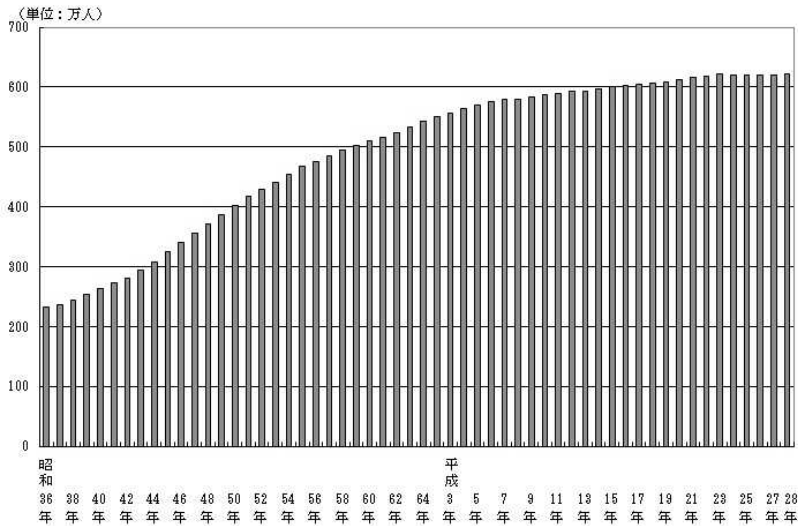
1. 人口総数

県人口 622 万人

平成28年1月1日現在の本県の人口は6,224,739人で、前年人口の6,198,238人に比べ26,501人、率にして0.43%増加した。本県の人口は、大正9年10月1日現在(国勢調査)1,336,155人で、その後増加を続け、昭和49年11月1日現在では400万人を超えて、4,002,808人となった。さらに、昭和58年10月1日現在では500万人を超え5,002,542人となり、平成14年9月17日に600万人を突破した。平成23年に初めて減少に転じ、平成25年まで3年連続で減少したが、平成26年は再び増加に転じた。

平成27年国勢調査によると、本県の人口は、6,222,666人で全国第6位となっている。また、本県の外国人数は平成28年1月1日現在93,668人で、県人口の1.5%となっている。

図1 千葉県人口の推移(昭和36年～平成28年、各年1月1日現在)



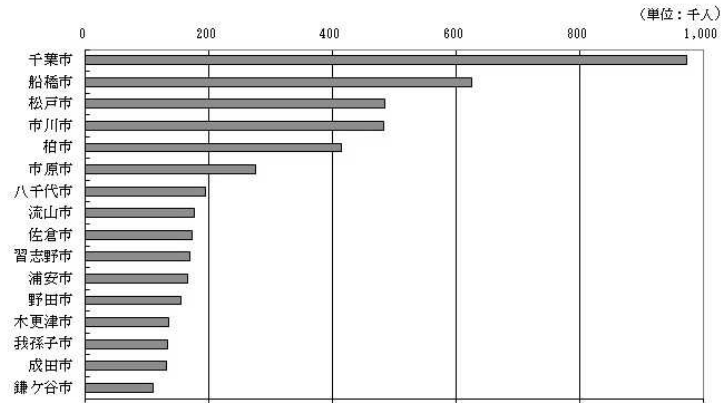
千葉市人口 97万2千人
県人口の 15.6%を占める

平成28年1月1日現在の県人口を市町村別にみると、市部(37市)のうち10万人以上の市は16市あり、そのうち千葉市が972,126人(県人口に占める割合15.6%)で最も多く、郡部人口209,659人(同3.4%)の約4.6倍となっている。以下、船橋市623,533人(同10.0%)、松戸市484,021人(同7.8%)、市川市482,007人(同7.7%)、柏市414,168人(同6.7%)の順で続き、この5市で県人口の47.8%を占めている。

郡部(16町1村)では、横芝光町が23,679人(同0.4%)で最も多く、以下、栄町21,215人(同0.3%)、酒々井町20,973人(同0.3%)、九十九里町16,436人(同0.3%)、多古町14,679人(同0.2%)の順となっている。

また、本県の外国人人口を市町村別にみると、千葉市が16,997人(県外国人人口に占める割合18.1%)で最も多く、以下、船橋市11,512人(同12.3%)、松戸市9,490人(同10.1%)、市川市7,249人(同7.7%)、柏市5,438人(同5.8%)の順となっている。

図2 10万人以上の市



2. 人口増減

人口増減数 2万6千人
増減率 0.43%

平成 27 年中の本県の人口増減は、増減数 26,501 人、増減率 0.43% で、前年 (6,252 人、0.10%) より増加した。

近年の人口増減率の推移をみると、昭和 42 年から 49 年までは 4%以上の増加率であったが、昭和 57 年からは 1%台で推移、平成 5 年には 1%を割った。その後、平成 23 年に初めてマイナスに転じて以降、平成 25 年 (-0.02%) までマイナスが続いたが、平成 26 年は増加に転じた。

自然増減数は減少

平成 27 年中の自然増減は、増減数-8,538 人 (出生 48,147 人、死亡 56,685 人) で、前年の-6,381 人 (出生 47,653 人、死亡 54,034 人) に比べ出生が 494 人増加し、死亡が 2,651 人増加して自然増減数は 2,157 人減少した。

近年の自然増減を増減率 (各年 1 月 1 日現在人口に対する自然増減総数の割合) でみると、昭和 42 年から 54 年までは 1%以上の増加率であったが、昭和 55 年に 1%を割り、平成元年以降は 0.5%を下回って推移していたが、平成 23 年に初めてマイナスに転じ、平成 27 年も-0.14%となった。

社会増減数は増加

平成 27 年中の社会増減は、増減数 35,039 人 (転入 185,161 人、転出 163,182 人、県内の移動-378 人、その他 13,438 人) で、前年に比べ 22,406 人増加した。前年の増減数 12,633 人 (転入 171,888 人、転出 156,453 人、県内の移動-196 人、その他-2,606 人) と比較すると転入が 13,273 人増加し、転出が 6,729 人増加し、県内の移動が 182 人減少し、その他が 16,044 人増加している。

近年の社会増減を増減率 (各年 1 月 1 日現在人口に対する社会増減総数の割合) でみると、昭和 37 年から 50 年までは 2%以上の増加率で、そのうち昭和 44 年は、3.97%と 4%に近い高い増加率であったが、昭和 51 年以降は 1%前後の増加率で推移し、平成 2 年以降は 1%を下回った。平成 23 年、24 年はマイナスとなったが、平成 25 年に増加に転じ、平成 27 年は 0.57%となった。

図3 人口増減率の推移 (昭和 36 年~平成 27 年)

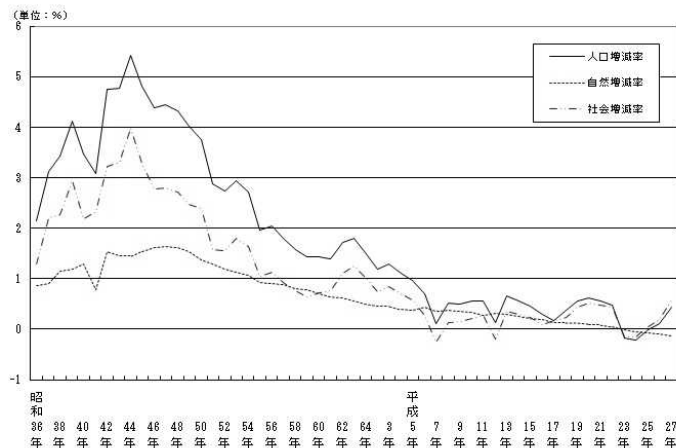


表1 月別動態別人口増減数（平成27年中）

（単位：人）

	人口増減数	自然増減			社会増減				
		増減数	出生	死亡	増減数	転入	転出	県内の移動	その他
1月中	-1,024	-2,072	4,356	6,428	1,048	10,915	9,635	-12	-220
2月中	-1,308	-1,096	3,762	4,858	-212	10,874	10,616	-444	-26
3月中	2,564	-948	4,006	4,954	3,512	34,977	30,605	-495	-365
4月中	6,653	-734	3,778	4,512	7,387	26,858	20,046	571	4
5月中	284	-267	3,887	4,154	551	11,866	11,261	-30	-24
6月中	1,625	-251	4,105	4,356	1,876	12,898	10,957	52	-117
7月中	583	-326	4,191	4,517	909	13,496	12,493	132	-226
8月中	-985	-322	4,093	4,415	-663	12,341	12,783	-59	-162
9月中	16,036 (1,360)	-286	4,098	4,384	16,322 (1,646)	14,470	12,382	-336	14,570 (-106)
10月中	1,764	-557	4,055	4,612	2,321	14,187	12,056	201	-11
11月中	312	-804	3,951	4,755	1,116	10,888	9,769	-14	11
12月中	-3	-875	3,865	4,740	872	11,391	10,579	56	4
計	26,501 (11,825)	-8,538	48,147	56,685	35,039 (20,363)	185,161	163,182	-378	13,438 (-1,238)

注) その他とは、職権による記載・消除等をいう。なお、9月中は基準となる国勢調査の違いによる「差異」を含む。

() 内は「差異」を含まない数値である。

**21市町で人口増加
最高増減率は流山市2.05%**

平成27年中の人口増減を市町村別にみると、21市町で人口が増加し、33市町村で減少した。増加数では、市川市が9,299人で最も多く、以下、千葉市5,487人、柏市5,275人、船橋市3,872人、流山市3,525人と続いている。逆に、減少数では市原市が2,002人で最も多く、以下、香取市1,053人、銚子市960人、君津市952人、匝瑳市887人の順となっている。

また、増加率では流山市が2.05%で最も高く、以下、市川市1.97%、木更津市1.59%、八千代市1.32%、睦沢町1.31%と続いている。逆に、減少率では白子町が2.74%で最も高く、以下、鋸南町2.72%、御宿町2.62%、匝瑳市2.33%、長柄町2.09%の順となっている。

表2 人口増減数上位5市町村（平成23年～平成27年）

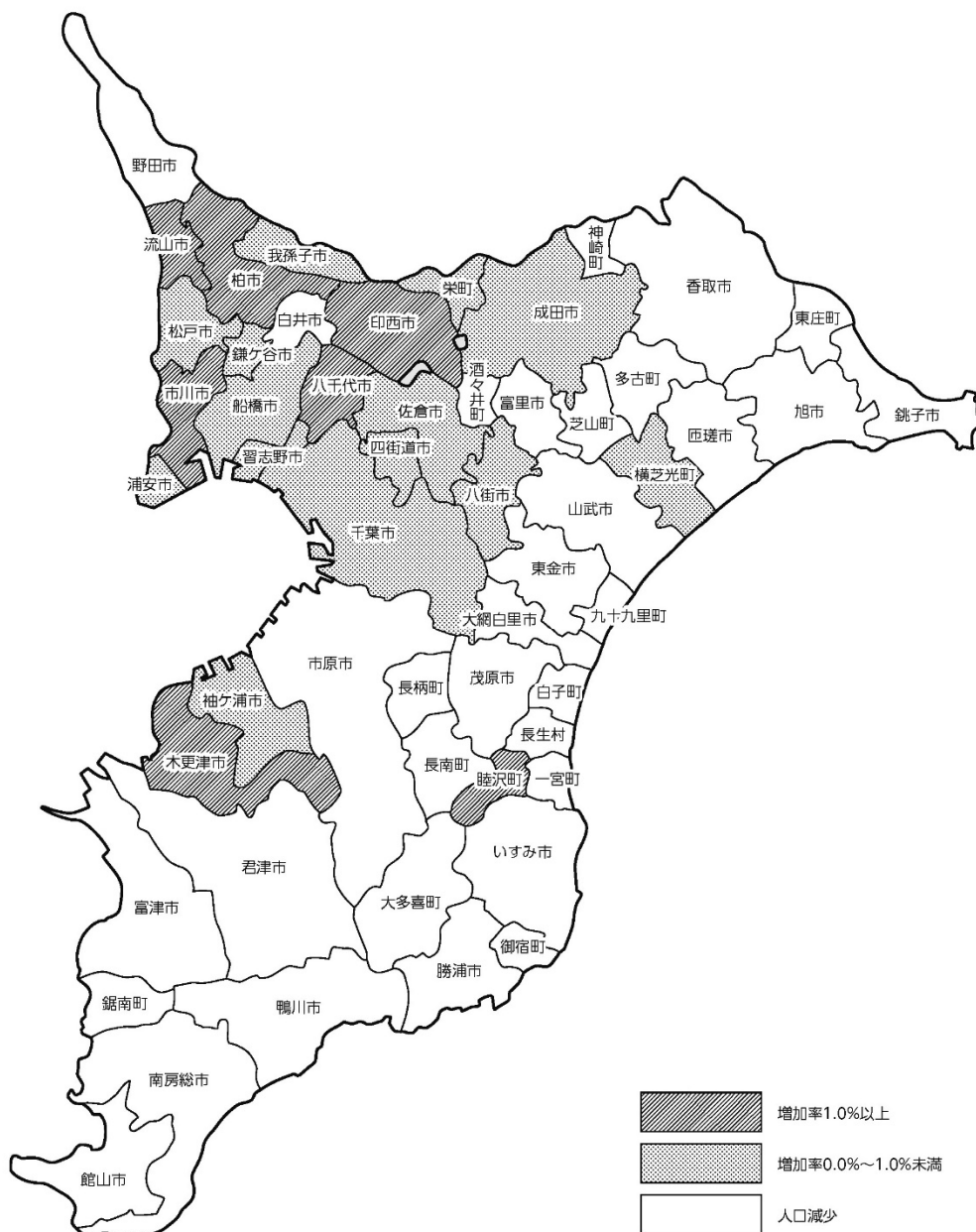
順位	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	市町村	増加数	市町村	増加数	市町村	増加数	市町村	増加数	市町村	増加数
1	流山市	1,882	船橋市	2,246	船橋市	3,567	市川市	3,609	市川市	9,299
2	船橋市	1,304	印西市	1,574	流山市	1,860	船橋市	3,437	千葉市	5,487
3	四街道市	1,080	流山市	1,105	柏市	1,848	流山市	2,873	柏市	5,275
4	成田市	697	千葉市	694	習志野市	1,512	千葉市	2,325	船橋市	3,872
5	鎌ヶ谷市	659	木更津市	586	木更津市	759	柏市	2,207	流山市	3,525
順位	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	市町村	減少数	市町村	減少数	市町村	減少数	市町村	減少数	市町村	減少数
1	市川市	2,631	松戸市	2,226	市原市	1,357	銚子市	1,226	市原市	2,002
2	松戸市	1,916	市川市	1,757	銚子市	1,254	香取市	1,060	香取市	1,053
3	浦安市	1,423	浦安市	1,340	香取市	1,164	山武市	879	銚子市	960
4	銚子市	1,190	我孫子市	1,230	山武市	862	八街市	843	君津市	952
5	香取市	1,033	銚子市	1,124	野田市	698	市原市	703	匝瑳市	887

表3 人口増減率上位5市町村（平成23年～平成27年）

順位	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	市町村	増加率	市町村	増加率	市町村	増加率	市町村	増加率	市町村	増加率
1	四街道市	1.24	印西市	1.76	流山市	1.11	流山市	1.70	流山市	2.05
2	流山市	1.14	流山市	0.66	習志野市	0.91	習志野市	0.80	市川市	1.97
3	印西市	0.67	四街道市	0.65	印西市	0.61	市川市	0.77	木更津市	1.59
4	鎌ヶ谷市	0.61	白井市	0.49	四街道市	0.61	船橋市	0.56	八千代市	1.32
5	白井市	0.55	木更津市	0.45	船橋市	0.58	木更津市	0.55	睦沢町	1.31

順位	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	市町村	減少率	市町村	減少率	市町村	減少率	市町村	減少率	市町村	減少率
1	長南町	2.12	長南町	2.37	長柄町	2.27	長南町	2.19	白子町	2.74
2	九十九里町	2.00	栄町	2.00	九十九里町	2.26	芝山町	2.18	鋸南町	2.72
3	勝浦市	1.92	鋸南町	1.95	長南町	2.26	鋸南町	2.15	御宿町	2.62
4	芝山町	1.88	九十九里町	1.91	大多喜町	2.21	大多喜町	2.12	匝瑳市	2.33
5	銚子市	1.70	南房総市	1.68	鋸南町	2.13	勝浦市	1.89	長柄町	2.09

図4 市町村別人口増減率（平成27年1月～12月）



3. 人口密度

県人口密度 1,206.9 人/k m²
市町村別人口密度は浦安市が
9,495.1 人/k m²で最高

本県の人口密度は、平成 28 年 1 月 1 日現在 1,206.9 人/k m²で、前年の人口密度 (1,202.0 人/k m²) に比べ 4.9 人/k m²高くなった。市郡別にみると、市部 1,365.3 人/k m²、郡部 278.8 人/k m²で、市部は郡部の約 4.9 倍の人口密度となっている。

人口密度を市町村別にみると、浦安市が 9,495.1 人/k m²で最も高く、以下、市川市 8,390.0 人/k m²、習志野市 8,046.9 人/k m²、松戸市 7,885.6 人/k m²、船橋市 7,282.6 人/k m²と続き、逆に人口密度の低い市町村は、大多喜町 75.3 人/k m²、長南町 124.6 人/k m²、長柄町 155.4 人/k m²、南房総市 169.2 人/k m²、芝山町 171.7 人/k m²の順となっている。

4. 世帯数

県世帯数 261 万世帯
1 世帯当たり人員は 2.38 人

平成 28 年 1 月 1 日現在の本県の世帯数は 2,614,300 世帯で、前年の世帯

数 2,606,589 世帯に比べて 7,711 世帯増加し、増減率では 0.30%となった。

1 世帯当たり人員は 2.38 人で、前年と同数であった。

また、1 世帯当たり人員を市町村別にみると、東庄町の 3.09 人が最も多く、以下、芝山町 3.01 人、睦沢町 2.96 人、長南町 2.93 人、匝瑳市 2.92 人と続き、逆に最も少ないのは市川市の 2.10 人で、以下、勝浦市 2.15 人、浦安市 2.21 人、松戸市 2.24 人、船橋市 2.28 人の順となっている。

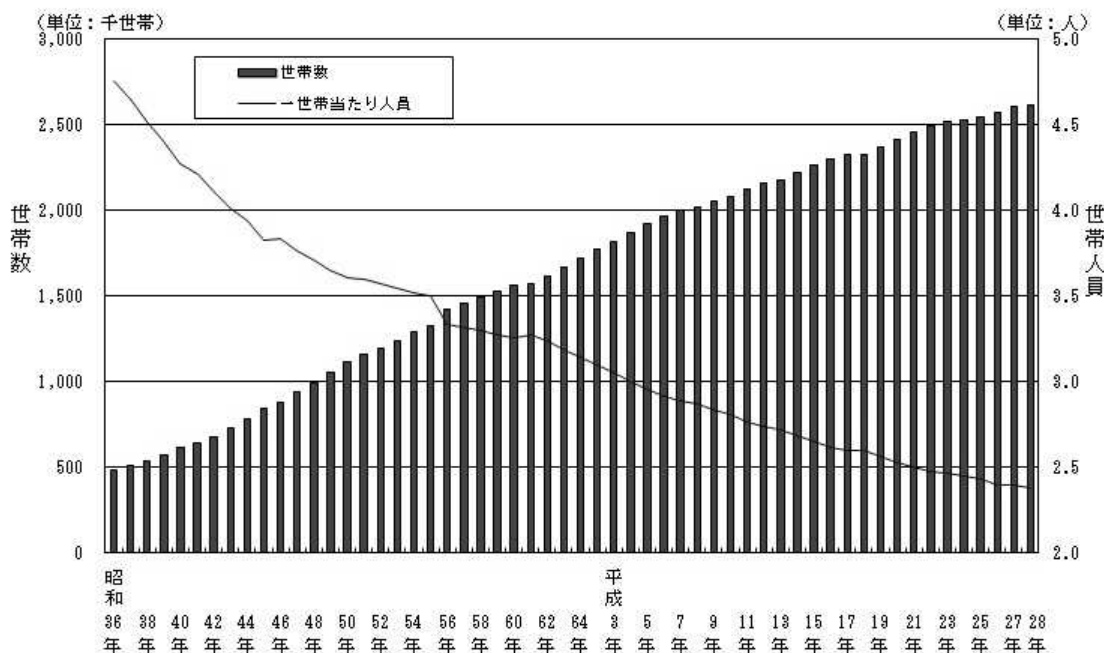
県の 1 世帯当たり人員より少ないのは 12 市町で、多いのは 42 市町村となっている。

表 4 月別世帯増減数 (平成 27 年中)

(単位：世帯)				
	増減数	転入	転出	その他
1月中	414	6,876	5,342	-1,120
2月中	601	6,814	5,969	-244
3月中	11,053	22,491	13,243	1,805
4月中	9,896	17,610	9,669	1,955
5月中	1,702	7,596	5,949	55
6月中	2,454	7,980	5,999	473
7月中	1,503	8,259	6,780	24
8月中	782	7,347	6,606	41
9月中	-25,862 (3,179)	9,531	6,742	-28,651 (390)
10月中	2,877	8,999	6,693	571
11月中	1,350	6,932	5,512	-70
12月中	941	7,032	5,855	-236
計	7,711 (36,752)	117,467	84,359	-25,397 (3,644)

注) その他は、県内間の転入転出、死亡世帯及び職権による記載・消除等をいう。なお、9月中は基準となる国勢調査の違いによる「差異」を含む。()内は「差異」を含まない数値である。

図 5 世帯数及び世帯人員数の推移 (昭和 36 年～平成 28 年、各年 1 月 1 日現在)



5. 県外との人口移動

**人口移動総数 34万8千人
移動率 5.61%**

平成27年中の県外との移動者総数（転入者数と転出者数の和）は、348,343人で前年の328,341人に比べ20,002人増加し、移動率（各年7月1日現在人口に対する移動者総数の割合）は5.61%と、前年の5.30%に比べて0.31ポイント上昇した。

平成27年中の県外からの転入者数は185,161人（前年171,888人）、転出者数は163,182人（同156,453人）で、転入超過数は21,979人（同15,435人）となった。

**2万2千人の転入超過
転入超過率 0.35%**

また、平成27年の転入超過率（各年7月1日現在人口に対する転入超過数の割合）は0.35%となり、前年の0.25%に比べて0.1ポイント上昇した。

なお、県外（46都道府県）との関係は、43道府県から転入超過となり、3都県へ転出超過となっている。

表5 年次別他都道府県間人口移動総数（平成8年～平成27年）

年次	移動数	移動率	転入超過数 (－は転出超過)	転入超過率 (－は転出超過)	転入数	転出数	千葉県人口 (各年7月1日現在)
平成8年	411,860人	7.08%	6,586人	0.11%	209,223人	202,637人	5,818,369人
9年	410,182	7.01	7,980	0.14	209,081	201,101	5,849,014
10年	409,201	6.96	12,443	0.21	210,822	198,379	5,880,299
11年	400,780	6.78	15,562	0.26	208,171	192,609	5,910,682
12年	402,748	6.78	13,754	0.23	208,251	194,497	5,943,886
13年	405,122	6.80	20,620	0.35	212,871	192,251	5,953,852
14年	392,787	6.55	17,385	0.29	205,086	187,701	5,992,362
15年	397,319	6.60	16,827	0.28	207,073	190,246	6,020,313
16年	384,037	6.35	6,233	0.10	195,135	188,902	6,048,643
17年	382,865	6.32	9,173	0.15	196,019	186,846	6,059,169
18年	380,885	6.27	14,845	0.24	197,865	183,020	6,073,549
19年	381,227	6.25	25,649	0.42	203,438	177,789	6,102,892
20年	376,061	6.13	30,077	0.49	203,069	172,992	6,139,750
21年	368,613	5.97	26,341	0.43	197,477	171,136	6,177,586
22年	354,989	5.73	12,669	0.20	183,829	171,160	6,199,614
23年	345,430	5.56	-11,418	-0.18	167,006	178,424	6,215,256
24年	333,281	5.38	-8,571	-0.14	162,355	170,926	6,197,944
25年	327,570	5.29	6,982	0.11	167,276	160,294	6,191,925
26年	328,341	5.30	15,435	0.25	171,888	156,453	6,195,734
27年	348,343	5.61	21,979	0.35	185,161	163,182	6,207,032

表6 千葉県との転入・転出超過上位都道府県（平成23年～平成27年）

順位	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数
1	福島県	1,753人	茨城県	943人	茨城県	1,317人	茨城県	1,270人	茨城県	1,363人
2	宮城県	898	福島県	941	北海道	981	大阪府	1,159	福岡県	1,220
3	茨城県	781	北海道	419	大阪府	721	兵庫県	981	北海道	1,142
4	岩手県	523	青森県	374	福島県	621	北海道	979	大阪府	886
5	青森県	462	新潟県	372	新潟県	510	新潟県	698	兵庫県	882
順位	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数
1	東京都	6,901人	東京都	9,805人	東京都	8,192人	東京都	5,484人	東京都	5,760人
2	神奈川県	1,273	埼玉県	1,699	神奈川県	1,036	神奈川県	519	神奈川県	542
3	埼玉県	1,020	神奈川県	1,504	埼玉県	710	埼玉県	151	埼玉県	516
4	福岡県	408	大阪府	447						
5	岡山県	189	福岡県	254						